

## 伊勢市路上喫煙対策審議会議事要旨（令和4年度 第1回）

・日 時：令和5年3月23日（木） 11時～12時00分

・場 所：伊勢市役所本庁舎 東館4-2会議室

・出席者：委員（別紙のとおり）

事務局（環境生活部長（藤本）環境生活部参事（大桑）、環境課長（山本）、ごみ減量課副参事（林）、健康課長（浦田）、健康課主幹（杉浦）、観光振興課長（小林）、都市計画課長補佐（井川）、ごみ減量推進係主査（東條）、ごみ減量推進係（森井））

・審議結果等：

事項書に記載の報告及び審議事項に関する事務局からの説明に対し、以下のとおり質疑応答及び審議が行われた。

### 【事務局挨拶・現地視察】

#### 【自己紹介】

（事務局1） 先般の現地視察の際は、悪天候の中をご協力いただきありがとうございました。

委員の皆様は路上喫煙禁止区域の周辺環境や喫煙場所を見ていただいたので、意見や感想等を伺いたい。禁止区域が指定されて約3年になるが、観光客等のポイ捨て・喫煙のマナーの改善を啓発していかなくてはいけない。諸課題が多いが、路上喫煙禁止区域の環境を整えていきたい。

（委員1） 路上喫煙禁止区域を設置して周知がコロナ直前で、実施はコロナ禍の最中であり、資料等で報告は頂いていたが、実際どうなっているか視察で目の当たりにした。今後、審議会は検証作業に入って禁止区域の見直し等をしていく重大な役割がある。

#### 【審議】

##### 路上喫煙禁止区域の現状と課題について

（事務局2） 資料1-1と1-2において、毎週パトロールを月・水・金で実施している中でポイ捨てがあればカウント（R4.4月～R5.1月）しており、多かったエリアを図示している。視察の中でも説明したが、地域の方が清掃していただいているので、多い箇所と図がリンクしていないが、伊勢市駅前のバス停や飲食店辺り、コンビニの通路辺りもポイ捨てが多い。宇治山田駅前は喫煙所やベンチ周辺が多く、おはらい町のメイン道路は少ない。路地裏は啓発したところは少なくなった箇所もあるが、河川敷エリアや赤福さんの休憩所付近はポイ捨てが多い。資料2-1、2-2は啓発看板等を示している。今年度新たに設置したところはないが、伊勢市駅エリアの一部の車止めは維持課で追加してもらった。課題としては、伊勢市駅前はファミマさん横の喫煙所と伊勢市駅を降りたところの周知が足りない指摘を頂いているので、方法を考えていく。内宮前は喫煙の課題で、伊勢文化会議所にタバコが投げ入れられる事態があり、地元の方は厳しいことをしてほしいという意見がある。

（委員1） 委員から質問や意見があれば、ご発言をお願いします。

（委員2） 宇治山田駅のベンチのところで吸い殻がたくさんあるとのことだが、ベンチに喫煙禁止のパウチを貼れないのか？横に貼っても見えてくれないと思うので、下（道路）に貼ったほうが見ていただけるのでは？犬の糞の件で横に貼っても改善しなかったの、下に貼ってもらった経緯がある。

（委員1） 標識等の工夫をしていただければ。他に視察で気が付かれたことなどは？

（委員3） 行政の立場から申し上げる。将来的に罰則や加罰的なことを考えるのであれば、周知不足では。

どこが禁止区域かわかりにくい。ここが禁止区域だと明確になっていないといけないので、もっと周知する必要がある。

(委員 1) 罰則については禁止区域を設定する時に議論があり、取り締まるのが大変なので、まず周知徹底して効果を見て判断すると記憶している。そろそろ 3 年経つので、見直しの時期なのでは。禁止区域は線で設定しているが、住民の方との共存を考えると面での指定を当時検討していたが、とりあえず線でいくことで様子を見ている。

(委員 4) 今回初めて参加したが、視察して感じたのは、個人の権利・大衆の権利の間をどうとっていくのが課題。決まりを守っていただくためにどうしたらいいのか。伊勢の観光客はマナーがいいほうで伝えればきちんと考えてくれる。景観を損なわないようなデザイン性のある、おしゃれで目を引くような楽しい周知の仕方が良い。SDGs は、子ども達が学校で学んでおり、環境を守ることが大事。内宮の河川は神域からの貴重な水で汚さないでほしいという言い方もある。SDGs で 7 項目ぐらいあてはまるので、そういうことをプラスで伝える方法があるのでは。

(委員 1) 住む人の権利や SDGs の観点などたくさん論点があるので、周知の仕方を工夫することが必要。看板について他市は大きく『喫煙禁止』と表示されており、抑止効果はあるが景観的にはなじまないのでは、インスタ映えなどの工夫を検討いただければ。

(委員 2) 喫煙場所への誘導は、わからない人がたくさんいるのでは？

(事務局 2) 伊勢市駅の鳥居あたりの看板には、コンビニ横の喫煙所への誘導はあるが、内宮エリアはあと〇メートルなどの表記はない。吸いたい方は喫煙所をアプリで探しているのか？

(委員 5) 飲食店で気軽に吸えなくなった時代でマナーを守ろうとする人がいる中で、アプリを入れる人はたくさんいらっしゃる。喫煙所や喫煙ができるレストランなども検索できる。利用される方が喫煙所を見つけたら投稿したりする。

(事務局 3) 出張で他市町に行った際に、迷惑をかけたくないのでどこで吸えるかアプリで探す場合もある。

(委員 4) 意識の高い方はしている。マナーの悪い人にどう伝えるか、一人でもどう減らすかが重要。

(事務局 1) 喫煙場所がわからないから、その場で吸うパターンが問題。

(委員 4) 神様が住んでいるところをみんなで守ろうという意識を持ってもらう。心無い行為をしにくいようなまちづくりをしていく。喫煙禁止区エリアだけの問題ではない。伊勢は学生が多く、今の若い世代にユーチューブなどで訴えてもらうのがよいのでは。

(委員 1) ベンチ周辺でポイ捨てが多いとあったが、ベンチのところで禁止の表記というより、いかにも吸いそうな所で喫煙所への誘導表記もよい。

(事務局 4) 図の中でもしかのごみバスターズがあったが、かもしかを活用していくのも一案。外宮前は飲食店を利用される方は夜なので、表示があってもなかなかわからないので、ベンチに表記を貼るのも有効な策である。自転車の駐輪禁止など道路にもあるので、ああいう形であればできるかもしれない。

(事務局 2) 観光地なので景観が優先されるので、地元の方の理解を頂きながらできるのか今後探っていくなくてはならない。

(事務局 1) サイン表示が十分ではないが、やはり景観がネックになる。おはらい町を見ていただいたように木目調で『歩行者専用ではない』という表示もあったが、同じようなものをどうかという地元的には難しく、いろんな協議をしていかないと伝わらないので、もどかしさもある。外宮エリアは柵に表記を付けているが、それも全ての人に伝わってないのではという意見も市民さんから頂いている。目につくようなサインを作るのは地元や周辺との協議となる。

(委員 1) 伊勢ならではの景観に配慮した誘導、例えばごみ減量課さんの、かもしかを使用するのも一つだが、市のはなてらすちゃんや観光協会さんのいせまいりんくんなどもどうか。

(委員 4) やわらかい促し方が良い。吸う人が悪いわけではなく、ある意味社会貢献しているので嗜好品の一つである。決まりを守って気持ちよく吸っていただけたらよい。

(委員 1) 飲食店からすぐ誘導できるようなアプリを入れてもらうなど、喫煙者の視点でどう誘導してもらったら効果的かという意見をもらったほうが良い。

(委員 6) 商工会議所の事例で申し上げますと、一階に喫煙所があり、会館利用の方の喫煙所という表記をしたらずいぶん減った。禁止という表記より「こちらで吸ってください」というほうが有効。アプリを入れるのは手間なので、抵抗がある方もいるかもしれない。

(委員 1) 一見さんが来られた時に喫煙所への誘導の仕方を工夫しないと、戸惑われる。喫煙のできるホテルなどで喫煙所マップの設置なども一つの方法では。課題を把握して、事務局で検討いただきたい。

(事務局 2) JTさんがいらっしゃっていますので、資料のご説明をお願いします。

(委員 5) 数年前に販売共同組合さんと一緒に未成年への喫煙防止キャンペーンや、清掃活動にも参加しているが、名古屋などは吸い殻が非常に多い。伊勢はマナーが守られている地域と感じた。よくある意見としては、マナーを守らないなら喫煙所をなくするという案があるが、困っているのはマナーを守っている方なので、よくない選択肢である。ポイ捨ては内宮より外宮エリアのほうが狭くて多く集中している。やはり、喫煙所の数が重要。伊勢市駅から外宮までの距離が長く、駅に降りてからさあ一服という時に喫煙所がないのも、マナーを守りにくくしている一因なのではないか。

また、最近喫煙所の考えが変わってきており、岐阜市は喫煙所の内側に観光スポットが描かれたポスターが貼付されていたり、大阪では喫煙所が避難所にもなっている。

(事務局 2) 県内の駅前にある喫煙所に対する苦情はあるか？

(委員 5) 直近では、白子駅と四日市駅に苦情があった。白子駅は学生の利用が多く、駅から離れたところに喫煙所はあるが困る方がみえる。四日市駅はタクシー乗り場から近いので、クレームが出ている。昔より喫煙の状況が変わってきており、四日市駅はバスタ計画があり時代に合わせて喫煙所を変えていく必要がある。

## 【その他】

(事務局 2) 来年度の審議会もよろしく申し上げます。これで終了させていただきます。